

令和2年第1回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和2年第1回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
3 月 3 日	1	緑 川 栄 一	無 所 属
	2	野 崎 喜 彦	無 所 属
	3	藁 谷 直 吉	無 所 属
	4	岡 部 淳 一	日本共産党

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	3 番 緑川 栄一	1. 令和2年度の重点 主要事業は (町長・教育長)	(1) 介護事業所「コスモス荘」整備事業の進捗状況は。 (2) 大豆栽培促進事業の栽培面積及び、10アールあたりの所得は。 (3) 中山間地域総合事業におけるふりどのの東地区の始点・終点箇所の延長計画は。 (4) 三株高原における観光創生計画は。 (5) 旧保育所跡地における宅地造成事業の進捗状況は。 (6) 論田小学校跡地におけるバイオマス発電計画は。 (7) 中学校通学路における安全確保と、スクールバス・定期バスの運行状況は。 (8) 小中学校における、地域の課題解決等に取り組む授業の実施計画は。 (9) 台風19号の豪雨により避難所となったやぶさめアリーナの改修計画は。
2	1 番 野崎 喜彦	1. 高水準を目指した 学習環境づくりの 推進について (町長・教育長)	(1) 町の第7次振興計画の学校教育分野に掲げる新たな教育目標はありますか。 (2) 国の「外国語活動」の主たる目的とするものは何か。 (3) 移行期間から見た「外国語活動」の課題等はありませんか。 (4) 小学校の漢字検定、中学校の英語検定の補助は今後とも継続する考えか。 (5) 英語教育を進めていくうえで、町独自の取り組みや目標とするものはありますか。
		2. 移住・定住促進強化対策への取り組みについて (町 長)	(1) 「移住者」を受け入れる体制づくりを進める考えはありますか。 (2) 移住・定住の促進を図るうえで、住環境の整備はどのように進める考えですか。 (3) 令和2年度に「空き家」調査は実施する予定はありますか。 (4) 交流人口拡大事業の進捗と今後の目標は。

番号	質問者	質問事項	要 旨
3	2 番 藁谷 直吉	1. 高齢者支援について (町 長)	(1) 現在、へき地バス、福祉バスの1日平均の利用者はどの位か。 (2) 役場通路にある待合イスの周りに、ついたてのような囲いなどしてバスを利用する高齢者を風などから守るべきと思うが考えは。 (3) 高齢者の自主運転免許証返納者に対し、足の確保について支援する考えは。
		3. シニア世代婚活について (町 長)	(1) 町には、40代から60代までの男女の独身者は何人くらいいると推定されますか。 (2) 町に、婚活サポートセンターや婚活サポーターを設置してから、現在まで何組のカップルが結婚まで結びつきましたか。 (3) シニア世代に、婚活サポート支援や交流機会を支援する考えありますか。 (4) 「世話好き、おせっかい」をする結婚仲人を募集し、結婚に結ぶ仕組みを作るべきと思いますが、考えは。
4	8 番 岡部 淳一	1. 台風被災後の復旧状況と更なる今後の対策 (町 長)	(1) 見舞金支給、税金の減免、医療・介護負担の免除、住宅対策など、災害時に適用される支援内容で、我が町が対応したことは何か。 (2) 現在工事進行中の箇所は何箇所あり、今後予定している箇所は何箇所あるのか。 (3) 県が対応すべき工事箇所は何箇所あり、現在工事中の箇所は何箇所あるのか。 (4) 農地被災で直接町が対応したもの、これから対応するもの、また個人で復旧した箇所で、町が支援したのは何箇所あるのか。 (5) 河川堆砂除去が現在進められているが、台風災害後の対策の内容が大きく変化してきた。今後の町の対応は。

4	8 番 岡部 淳一	<p>2. 町として取り組むべき飲料水問題</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 本管の延長はどうしてできないのか。</p> <p>(2) 確認された現況の中で、本管ではなく必要な水量分の支線の延長はできないのか。</p> <p>(3) 飲料水にことかく状況への対策は、住民生活を守る町として対応すべき最も大事なことではないのか。</p> <p>(4) 町は住民としっかりした話し合いの場をもったのか。</p> <p>(5) そこまでが町・そこからが住民という問題ではなく、住みやすい・やさしい町にすることが大切だと思うが考えは。</p>
		<p>3. みんながいつも元気でいられる活気あふれる町づくり</p> <p>(町 長)</p>	<p>(1) 主要事業の中で、雇用対策に関する施策はどの事業で対応するのか。</p> <p>(2) 公共交通の検討の結果は、いつまでに具体的になるのか。</p> <p>(3) 交流人口事業の拡大による住民提案型体験プログラムの具体的内容は。</p> <p>(4) 高校生への通学費助成は、もはや実施すべき時ではないのか。</p> <p>(5) 給食費無料化に伴うアレルギー対策（自宅弁当）への対応は。</p> <p>(6) 自宅保育・自宅介護への支援策は考えているのか。</p> <p>(7) 新聞紙上に発表される町へのアンケート結果は誰が答えたものか</p>